

【後年度・中期目標】 沖縄振興特別推進交付金事業成果一覧

【凡例】
 「達成」…「◎」 「概ね達成」…「○」
 「一部達成」…「△」 「未達成」…「未」
 「R1年度以降に効果発現する事業」…「-」

市町村名	事業番号	検証年度	事業名	計画期間	事業内容	効果発現年度	成果目標(指標)	H30年度成果実績(指標)	評価
11 南城市	1 ⑥	後年度	南城市観光振興計画策定事業	H28 ～ H29	平成30年度から10年間の観光施策を検討するにあたり、これまでの施策の検証を行なうとともに、各種アンケート調査等の基礎調査を行い、中核地を拠点とした南城市らしい観光振興計画を策定する。	H30	観光振興計画に基づき、各種施策を実施する。	観光振興計画に基づき、各種施策を実施した。	◎
11 南城市	1 ⑩	後年度	南城市海岸線景観魅力アップ推進事業	H28 ～ H29	沖縄本島南部には、多くの様々な観光スポットが点在しており、観光客の多くは、東海岸の青い海を眺望しながら爽快にドライブし本市を訪れている。訪れた観光客がまた訪れたい魅力ある美しい景観(高台からの眺望、移動景観)の創出に取り組む。	H30	本市の海岸線からの眺望について、「観光地として魅力的な景観となっているか」(80%以上)を含め、本事業のあり方を観光客を対象としたアンケートで検証する。	本市の海岸線からの眺望について、「観光地として魅力的な景観となっているか」について、観光客からの肯定的な回答:96.1%	◎
11 南城市	1 ⑬	後年度	観光交流サイン整備事業	H25 ～ H29	来訪者にとってわかりやすい誘導案内や周辺案内、解説板、名称板等のサインを整備することにより、スムーズな案内誘導を進めるとともに都市景観の向上や、歴史文化遺産の顕在化と魅力の充実、市民と来訪者との交流促進、観光の振興を図る。	H30	サイン整備集落での市民・来訪者への集落案内参加者にアンケートを実施し、わかりやすく、スムーズな案内誘導が行われたか(80%以上)を含め、本事業のあり方をアンケートで検証する。	サイン整備集落でわかりやすく、スムーズな案内誘導が行われたかについて、市民・来訪者からの肯定的な回答:67.9%	○
11 南城市	2 ①	後年度	耐候性野菜栽培施設整備事業	H27 ～ H29	農家の生産性向上を図るため、気候条件に生産量を左右されにくい耐候性ハウス(パイプハウス)の整備費用に対する補助を行う。	H30	耐候性ハウスを整備したことによる生産量の増加:27t	耐候性ハウスを整備したことによる生産量の増加:6.1t	未
11 南城市	5 ②	後年度	文化センター機能強化事業	H25 ～ H29	来場者の満足度向上及び来場者数の増加を図るため、文化芸術発信の拠点である文化センター・シュガーホール機能強化を実施する。	H30	・屋外ステージを活用した新規イベント等における来場者へのアンケートで満足度(80%以上)を含め、アンケート調査により、当該事業のあり方を検証する。 屋外イベントの来場者数2,290人以上	・満足度について、屋外ステージを活用した新規イベント等における来場者からの肯定的な回答:67% 屋外イベントの来場者数:2,500人	○
11 南城市	1 ④	後年度	観光振興将来拠点地整備事業	H25 ～ R1	本県南部地域及び本市の体験交流・滞在型観光の促進等、新たな観光振興に向け、空港や沖縄自動車道、那覇市からの交通アクセスが大きく改善される南部東道路IC周辺地に於いて、公共駐車場や観光情報施設(宿泊施設・レンタカー営業所等)の誘致、各種イベント等との連携を強化し、観光交流拠点の形成を行う。	R2	駐車場利用者の利便性が確保されたか(80%以上)を含め、アンケート調査により、当該駐車場のあり方について検証する。	-	-